

最後の住所は、住民票の除票（又は戸籍の附票）により確認して記載する。（最後の本籍の記載は、申出人の任意であるが、住民票の除票等が市区町村において廃棄されている場合は、被相続人の最後の住所の記載に代えて最後の本籍を必ず記載する。）

被相続人 法務太郎 法定相続情報 1/2

被相続人の氏名を記載する。

最後の住所

○県○市○町○番地

最後の本籍

○県○市○町○番地

出生 昭和○年○月○日

死亡 平成○年○月○日

（被相続人）

法務太郎

住所 ○県○市○町○番地

出生 昭和○年○月○日

（長男）

法務一郎（申出人）

申出人となる相続人には、「(申出人)」と併記する。

住所 ○県○市○町○番地

出生 昭和○年○月○日

（妻）

法務花子

被代襲者

（昭和○年○月○日死亡）

被代襲者

（2/2）①へ続く  
（昭和○年○月○日死亡）

以下余白

被相続人 法務太郎 法定相続情報 2/2

住所 ○県○市○町○番地  
出生 平成○年○月○日  
(曾孫・代襲者)

①—法務—子

以下余白

作成者は作成した日を記載し、自身の住所を記載の上、署名又は記名押印する。

作成日： 平成○年○月○日  
作成者：住所 ○県○市○町○番地  
氏名 ○○ ○○ 印

※法定相続情報一覧図は、A4縦の用紙を使用してください。なお、下から約5cmの範囲に認証文を付しますので、可能な限り下から約5cmの範囲には記載をしないでください。紙質は、長期保存することができる丈夫なものにしてください。また、文字は、直接パソコンを使用し入力するか、又は黒色インク、黒色ボールペン(摩擦等により見えなくなるものは不可)で、楷書ではっきりと書いてください。